

## 2019年度 入学試験問題

# 日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～11ページ
世界史	13～25ページ
政治・経済	27～43ページ
数学	45～46ページ

### 注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。  
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。  
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。

日本史	3か所
世界史	3か所
政治・経済	3か所
数学	表面に2か所、裏面に1か所、計3か所

  
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答用紙には氏名の記入欄が1か所ある。正確、明瞭に記入すること。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (6) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (7) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (8) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (9) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

# 日　本　史

[ I ] 古代の社会・経済に関する（1）から（4）の文章を読んで、下線部 a～i に対応する下記の【設問 a】～【設問 i】に答え、その解答を解答欄 I-A に記せ。また、文中の空欄（ア）～（ケ）に入る適切な語句を【語群】から選び、その番号を解答欄 I-B に記入せよ。なお、同一記号の空欄には同一語句が入る。 (45点)

(1) 古代の戸籍は国家による人民支配のための基本台帳である。特に、持統天皇 4 年 (690) につくられた戸籍は、これ以後の 6 年毎の定期的造籍の祖形となったものである。戸籍の作成は国司の責任であるが、実際は在地を把握していた郡司に頼るところが大きかった。里別に 1 卷にまとめて 3 通作成し、1 通は国府に留め、残りの 2 通は太政官に送られる。そのうち 1 通は中務省に送られ天皇の御覽に供せられ、もう 1 通は民政・財政を所管する（ア）へ送られた。戸籍の文字が記されている部分全体には（イ）が押される。正倉院文書として残る下総国戸籍は郷里制の変更後初めての戸籍で、郷戸の下にはそれを構成する 10 人程度の小家族からなる（ウ）が記されている。他方、計帳は調庸の額を算出する際の基本台帳であり、国家予算の上でも最重要書類であった。各戸の戸主に提出させた手実（自己申告書）を郡・国単位で集計して中央の太政官に進上する。これを太政官は（エ）に下し、さらにその管下の主計寮において集計される。

古代の人民には、良・賤という身分の区分がみられる。後者は五色の賤とも呼ばれ、（エ）は天皇の墓所を守衛・管理する民、官戸・公奴婢は官の隸属民で、宮内省被管の官奴司で統括され、家人・私奴婢は私人に属した。

戸籍に登録された人民は、特別な理由がない限り、本籍地（本貫）からの移住は認められていなかったが、過重な負担に耐えかねて逃げ出す人々も少なくなかった。逃亡して他所にいる状態は（オ）と呼ばれた。当初は本貫地への送還が試みられたが改善せず、やがて現住地での戸籍登録という方針に切り替えされることになる。

【設問 a】下線部 a の戸籍は作られた年の干支を冠して呼ばれている。その戸籍の名称を漢字で記せ。

(2) 奈良時代の民衆には多様な租税が年齢に応じて課せられた。男性の場合、21～60歳を正丁、61～65歳を次丁（老丁）、17～20歳を（カ）（少丁）と呼ぶ。租は、戸籍に登録された6歳以上の人民に支給された口分田の面積に応じて課された。良民男性に支給される口分田は2段、女性はその3分の2であった。官戸・官奴婢の口分田は良人と同じであったが、家人と私奴婢は良民の3分の1の班給であった。この班田の便宜のために条里制と呼ばれる土地区画がなされた。1里=6町四方を36の坪に分けて番号が振られ、さらにその坪を半折型または長地型に10等分した土地の1つが1段とされたのである。

口分田・位田のように租を納めなければならないものを輸租田、駅田など租を納めなくてもよいものを不輸租田といい、官職に応じて支給される（キ）は基本的に不輸租田であったが、郡司の（キ）だけは輸租田とされた。班給された残りの田は、収穫の5分の1程度の地子と称する賃料をとって賃租したので、輸地子田といわれた。

稻に関する制度としてもう1つ重要なものに、国家が正倉の稻を春に貸し付け、秋に3～5割の利息とともに返納させる制度があった。このほかにも、凶作に備えて（ク）が設けられ、戸の等級に応じて粟を納めなければならなかった。

【設問 b】家人・私奴婢の成人男子1人あたりに班給された田の広さは何歩か。算用数字で記せ。

【設問 c】この土地区画（坪並）の番号のつけ方には、平行式以外にもう1つの方式があった。それは何と呼ばれているか。漢字で記せ。

【設問 d】この田を何というか。漢字で記せ。

【設問 e】この制度を何というか。漢字で記せ。

(3) 調は、地方の特産物を朝廷に献上する「みつき」に起源をもち、正丁1人につき絹8尺5寸、もしくは糸8両、綿1斤、布2丈6尺といった繊維製品が中心であったが、それ以外に鉄・鍬・塩・海藻類・魚介類およびその加工

品などを調雜物と称して郷土の所出に応じて納入させた。そのほか正丁には付加税として各地の特産物が調副物として課された。

京と畿内の人民の負担は畿外諸国の半分とされ、正丁1人あたり布1丈3尺を納めればよく、次丁は2人单位、(エ)は4人单位で同量の調を納めるだけで、調副物も免除されていた。そもそも貨幣的機能をもつ布での納入に統一されていたから、和同開珎が発行されると早々に銭納に切り替えられた。

【設問f】これら以外の調の品目の1つに、絹と同量の納入が求められた纖維製品があった。それは何か。漢字で記せ。

(4) 廉は、正丁で年間10日間の(ケ)と称する労役の代わりに、布2丈6尺を納めさせるもので、まず衛士・采女などの食料に充て、残りは雇役の賃料や食料に配当された。雇役は大規模造営などが行われる京と畿内における労働者確保のための制度で、国司が戸を9等に分けて順番に赴かせた。

これに加え、50戸ごとに2人を徵発し、3年交替で中央官司の雑役に従事させる労役負担<sup>g</sup>も正丁には課された。また、年間60日間以内の令条外労働もあった。後者は国司の徵発による地方の力役<sup>h</sup>であり、実質的には郡司のもとの労働という意味をもっていたと推測されている。

なお、調と廉は毎年決められた時期に納入されることになっていた。調廉を都まで運ぶ人夫は国司(貢調使)に引率されたが、往復の食料は自弁で、決められた日数では帰国できないことも少なくなかった。

【設問g】この労役やそれに従事する人夫のことを何というか。漢字で記せ。

【設問h】この力役を何というか。漢字で記せ。

【設問i】この調廉を都に運ぶ人夫やその行為を何というか。漢字で記せ。

#### [語群]

- |        |        |         |        |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 歳役  | 2. 賛   | 3. 交易雜物 | 4. 正税  |
| 5. 雜戸  | 6. 功田  | 7. 賦田   | 8. 職田  |
| 9. 寺田  | 10. 防人 | 11. 小子  | 12. 耆老 |
| 13. 嫡子 | 14. 品部 | 15. 資人  | 16. 御璽 |
| 17. 印綬 | 18. 檻戸 | 19. 陵戸  | 20. 房戸 |

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 21. 駅 鈴 | 22. 偽 簿 | 23. 屯 倉 | 24. 義 倉 |
| 25. 中 男 | 26. 大蔵省 | 27. 民部省 | 28. 治部省 |
| 29. 逃 散 | 30. 浮 浪 | 31. 図 書 | 32. 文 引 |
| 33. 国 印 | 34. 番 役 | 35. 夫 役 | 36. 官 田 |
| 37. 花 押 | 38. 食 封 |         |         |

〔Ⅱ〕 次の(1)～(3)の文章を読み、下記の【設問a】～【設問i】および  
【設問ア】～【設問ケ】に答えよ。  
(45点)

(1) 中世になると、京都の公家文化に、武士や庶民に支持された新しい文化の要素が加味されていく。文学の分野でも新たな展開がみられ、優れた和歌集や隨筆がうみだされた。

武士であったが、出家して各地を遍歴した西行は、「心なき身にもあはれ  
ア  
は知られけり鳴立つ沢の秋の夕暮」や「何事のおはしますをば知らねどもか  
ア  
たじけなさの涙こぼるる」などをはじめとする秀歌をよんだ。歌人としても知られた鴨長明は、神職の家のうまれであったが、のちに出家隠棲し、人生  
b  
の無常や閑居生活のたのしみなどをつづった隨筆を残した。

庶民に愛好された軍記物語には、1156年に起こった内乱を素材とする(イ)や、平家の興亡を記した『平家物語』などがある。こうした軍記物語は、琵琶法師や物語僧によって語りつかれ、広まっていった。

【設問ア】下線部アの和歌は、第8番目の勅撰和歌集におさめられたものである。その編纂に携わった人物の自撰家集を次のうちから1つ選び、番号を解答欄Ⅱ-Aに記入せよ。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. 『金槐和歌集』 | 2. 『拾遺愚草』 |
| 3. 『菅家文草』  | 4. 『梁塵秘抄』 |

【設問a】下線部aの和歌は、西行がある神社を訪れてよんだものという。その神社は、現在の三重県に位置し、内宮（皇大神宮）と外宮（豊受大神宮）とからなる。天皇家の祖先神として内宮にまつられている神の名を、解答欄Ⅱ-Aに漢字4字で記せ。

【設問 b】下線部 b について、鴨長明が著したこの隨筆の名称を、解答欄 II-A に漢字で記せ。

【設問イ】空欄（イ）に入る軍記物語の名称を次のうちから 1 つ選び、番号を解答欄 II-B に記入せよ。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. 『源平盛衰記』 | 2. 『太平記』  |
| 3. 『平治物語』  | 4. 『保元物語』 |

【設問ウ】下線部ウについて、『平家物語』の詞章を琵琶の伴奏で弾き語りする芸能の名称を次のうちから 1 つ選び、番号を解答欄 II-B に記入せよ。

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 風流 | 2. 平曲 | 3. 猿樂 | 4. 神樂 |
|-------|-------|-------|-------|

(2) 鎌倉時代の仏教界にも変化が見られた。武士や庶民にも広く門戸が開かれ、選びとられた 1 つの道によってのみ、ほとけの救いにあずかることができると言く仏教者が複数あらわれ、淨土真宗や日蓮宗などの新しい宗派がうまれた。また、禪宗も関東を中心に武士の間で勢力をもつようになった。

こうした動きに刺激され、旧仏教の改革も行われた。法相宗の僧貞慶や華嚴宗の僧明惠は、戒律の復興に努めた。真言律宗の僧（オ）やその弟子の（カ）らも戒律を重んじるとともに、慈善救済や土木事業に尽力し、鎌倉幕府にうけいれられ、社会に大きな影響を与えた。

【設問 c】下線部 c について、淨土真宗の開祖の死後、弟子の唯円が著したとされる開祖の法語録を何というか。その書名を解答欄 II-A に漢字で記せ。

【設問 d】下線部 d について、日蓮宗の開祖が前執権北条時頼に提出した書物で、伊豆流罪の一因となったものを何というか。その書名を解答欄 II-A に漢字で記せ。

【設問 e】下線部 e について、禪宗で法を伝えた証として、師が弟子に与えた自身の肖像画を何というか。その名称を解答欄 II-A に漢字 2 字で記せ。

【設問 f】下線部 f について、貞慶が「興福寺奏状」の中で批判し、それが契機となって讃岐に配流された淨土宗の開祖は誰か。解答欄 II-A に漢字で記せ。

【設問工】下線部工について、墨のみで描かれた絵巻物で、明惠が住持した京都梅尾の寺院が所有し、鳥羽僧正覚猷の筆と伝えられるものを次のうちから 1 つ選び、番号を解答欄 II-B に記入せよ。

1. 『石山寺縁起絵巻』                  2. 『鳥獣戯画』  
3. 『春日権現験記』                  4. 『粉河寺縁起絵巻』

【設問オ】空欄（オ）は、大和西大寺を中心として活躍し、興正菩薩とも称される僧である。その人物名を次のうちから1つ選び、番号を解答欄II-Bに記入せよ。

1. 敏 尊                  2. 栄 西                  3. 慈 圓                  4. 俊 荘

【設問カ】空欄（カ）は、奈良に病人の救済施設である北山十八間戸を建てた僧である。その人物名を次のうちから1つ選び、番号を解答欄II-Bに記入せよ。

1. 如 拙                  2. 道 元                  3. 忍 性                  4. 明 兆

(3) 室町時代、將軍足利義政のまわりには、能・作庭・立花などの芸能・技能にひいでた者が多く集められた。たとえば、義政から天下第一と称えられた作庭師である（キ）もそのひとりである。その者たちは、剃髪した出家姿で阿弥号を名のることにより、身分の差をこえて近侍した。

その一方で、公家は、政治・経済面での影響力を徐々に失ったが、伝統を重視して、有職故実や古典の研究に力を注いでいった。また、京都吉田神社の神職（ク）により、反本地垂迹説（神本仮説）にもとづき、神道を中心<sup>ケ</sup>に儒学・仏教を統合しようとする神道説がとなえられ、近世には神道界の主流をなした。

【設問g】下線部gについて、そうした芸能・技能をもって將軍に仕えた僧形の者たちを何というか。その名称を解答欄II-Aに漢字3字で記せ。

【設問キ】空欄（キ）に入る人物名を次のうちから1つ選び、番号を解答欄II-Bに記入せよ。

1. 觀阿弥                  2. 能阿弥                  3. 世阿弥                  4. 善阿弥

【設問h】下線部hについて、有職故実書『公事根源』や政治意見書『樵談治要』などを著し、当代隨一といわれた学者は誰か。その人物名を解答欄II-Aに漢字4字で記せ。

【設問i】下線部iについて、最初の勅撰和歌集にみえる難解語句の解釈などを、秘説として師から弟子へ教え授けることを何というか。その名称を解答欄II-A

に漢字4字で記せ。

【設問ク】空欄（ク）に入る人物名を次のうちから1つ選び、番号を解答欄II-Bに記入せよ。

1. 吉田兼俱 2. 吉田光由 3. 吉田松陰 4. 吉田清成

【設問ケ】下線部ケの神道説をとなえる流派は、近世末まで全国の神社・神職の大多数を支配下に置いていた。この流派の名称を次のうちから1つ選び、番号を解答欄II-Bに記入せよ。

1. 伊勢神道 2. 垂加神道 3. 唯一神道 4. 吉川神道

〔III〕次の文章（1）～（5）は、近世から近代にかけて日本で発生した災害や飢饉などに政治がどのように対応したのかを示す史料や記述である。下線部a～xに関する【設問】に答えよ。なお、解答は、指示のあるものを除いて、解答欄III-Aに記せ。  
(60点)

(1) 1641年から42年にかけて、西日本の干ばつと秋の大雨と東日本の長雨・冷害により飢饉が発生した。また、それ以前に島原・天草一揆が発生し、深刻な事態に直面したこともあり、この飢饉は、幕府、諸藩の農政に大きな影響を与えた。幕府は、年貢の負担者である本百姓の小經營を維持する方策を打ち出した。また、諸藩でも藩政改革がなされた。

1651年には、慶安の変が発生した。この事件で、幕府は大量の浪人が社会不安をもたらしていると認識し、浪人の増加要因を取り除こうとした。また、殉死を禁止し、1664年には大名らへいっせいに領知宛行状を発給し、全国土の領知権が將軍にあることをあきらかにした。<sup>あてがい</sup>後の將軍では、武家諸法度が改められるなど、幕府の政治はこれまでの武断政治から転換していった。

【設問】

- a. この飢饉は、（a）の飢饉と呼ばれる。（a）に入る年号を漢字で記せ。
- b. 一揆を鎮圧した老中の人物名を次より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

1. 板倉重昌 2. 松平信綱 3. 本多正純 4. 萩原重秀

- c. この一揆には、キリスト教徒も多く参加した。寺院に一般民衆を檀家として所属させ、キリスト教ではないことを証明させた制度を何と呼ぶか。制度の名称を漢字で記せ。
- d. 下の史料は、分割相続による田畠の細分化を防ぐために幕府がだした法令である。史料の空欄（あ）～（う）に当てはまる語句を下記より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

名主・百姓、田畠持候大積り、名主（あ）以上、百姓は（い）以上、それより内ニ持候者は、（う）みだりに分ケ申まじき旨御公儀様より仰せ渡され候…、

1. 参拾（30）石 2. 弐拾（20）石  
3. 拾（10）石 4. 石高

- e. いくつかの藩では、儒者を招いて藩政の刷新を図った。岡山藩主である池田光政が招いた儒者の人物名を下記より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

1. 木下順庵 2. 朱舜水 3. 山崎闇斎 4. 熊沢蕃山

- f. この事件の首謀者の人物名を漢字で記せ。

- g. 浪人の発生要因を除去しようとして、幕府がこの時期に負担や禁を緩和したものとして、適当なものを下記より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

1. 末期養子の禁 2. 夫役  
3. 軍役 4. 参勤交代

- h. 領知宛行をおこなった將軍の人物名を漢字で記せ。

- i. この時期には、武断政治から儒教的な考えに基づき秩序の安定を図る政治に転換した。この幕府の政治は何と呼ばれるか。漢字で記せ。

(2) 1707年に富士山が大噴火を起こし、駿河・相模などの国々に降灰による大被害をもたらした。復興のために、幕府は、全国に石高100石に対して2両を徴収することを命じた。さらに、1732年には、天候不順の西日本一帯でうんかの虫害により大飢饉が発生した。幕府は、江戸町奉行などを中心に飢饉

対策を行い、西日本の大名を救済するために大坂にあった非常用の備蓄米を  
ふりむけた。しかし、江戸では、有力な米問屋が米価急騰の要因を作ったと  
噂され、1733年に打ちこわしが起きた。

【設問】

j. 富士山の大噴火は、年号で（ j ）の大噴火ともよばれる。（ j ）  
に入る年号を下記より選び、解答欄III－Bに記入せよ。

1. 宝永 2. 明暦 3. 天明 4. 正徳

k. この復興政策が実行された時の将軍の人物名を下記より選び、その番号を  
解答欄III－Bに記入せよ。

1. 德川吉宗 2. 德川家宣 3. 德川綱吉 4. 德川家重

l. 飢饉の対策を行った江戸町奉行の人物名を下記より選び、その番号を解答  
欄III－Bに記入せよ。

1. 大岡忠相 2. 田中丘隅 3. 神尾春央 4. 柳沢吉保

m. 非常用の備蓄米は、江戸初期より存在したが、寛政期より諸藩は1万石に  
対し、50石の割合で備蓄するよう命じられた。この備蓄米は、何とよばれる  
か。漢字2字で記せ。

n. 打ちこわしの説明として適当なものを下記より選び、解答欄III－Bに記入  
せよ。

1. 村役人の不正を追及する運動。
2. 正規の訴願の順序を超えて、上級の役所や役人に訴えであること。
3. 中山道ぞいの村々が助郷役の増加に反対した運動。
4. 町人や農民が米商人などを襲い、家屋や家財を破壊する行動。

(3) 1782年の冷害により、東北地方を中心に大飢饉が発生した。そこへ同年7  
月に火山の大噴火が重なり、降灰の被害は信州・関東にまで及び、北関東、  
信濃では凶作から飢饉となった。『後見草』には、多くの流民が発生し、餓  
死者を出すという惨状が記録されている。1784年には、当時、幕府で強い権  
勢を誇っていた田沼意次の息子が殺害されたが、暗殺者は世人から「世直し  
大明神」ともてはやされた。

さらに百姓一揆や打ちこわしが頻発した。とくに江戸の打ちこわしが幕府

の権威を失墜させると、白河藩主として藩政を立て直した人物が老中に就任し、寛政の改革を断行した。

【設問】

o. 大噴火を起こした火山の名称を下記より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

1. 富士山      2. 浅間山      3. 阿蘇山      4. 御嶽山

p. この記録は、若狭小浜藩の藩医で、『解体新書』を訳述した人物によって記された。この人物名を漢字で記せ。

q. 田沼意次の子を江戸城内で暗殺した人物名を下記より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

1. 堀田正俊      2. 井伊直弼      3. 佐野政言      4. 浅野長矩

r. この人物名を漢字で記せ。

s. 寛政の改革のなかで、没落した農民が都市へ流入したことが治安悪化の要因とし、江戸へ流入した農民の帰村や帰農を促す政策がとられた。この政策は、何と呼ばれたか。漢字で記せ。

(4) 天保年間となると、飢饉を契機に大きな国内問題が発生した。徳川斉昭が幕府へ提出した上申書では、次のように記されている。

一 …然る処凶年にて、百姓の飢死候をも見殺しにいたし、武備は手薄く候て、士民惰弱に相成り居り候故、近年、参州・甲州の百姓一揆徒党を結び、又は大坂の奸賊容易ならざる企て仕り、…。

【設問】

t. この上申書は、何とよばれているか。適当なものを下記より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

1. 憤機論      2. 戊戌夢物語  
3. 戊戌封事      4. 戊申詔書

u. 下線部の人物は誰か。その人物名を下記より選び、その番号を解答欄III-Bに記入せよ。

1. 生田万      2. 大塩平八郎  
3. 高野長英      4. 渡辺華山

(5) 1923年9月1日に相模湾を震源とした大地震により京浜一帯は壊滅した。

戒厳令がだされ、軍が被災地域の行政を掌握した。社会不安が高まる中、住民は自警団を組織したが、自警団や軍隊・警察により朝鮮人や中国人が殺害された。また、無政府主義者や労働運動の活動家も軍人により殺害された。  
政府が震災からの復興事業を行っているなか、無政府主義者の青年が摂政を狙撃するという事件を引き起こした。その結果、内閣は総辞職した。

【設問】

- v. 無政府主義者の大杉栄とともに殺害された人物として伊藤野枝がいる。彼女は、1911年に結成された女流文学団体に加入していた。その団体の名称を漢字で記せ。
- w. 台湾総督府の民政局長や満鉄総裁を歴任し、帝都復興院の総裁として関東大震災からの復興事業にたずさわった人物の人物名を下記より選び、解答欄III-Bに記入せよ。
- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 児玉源太郎 | 2. 矢内原忠雄 |
| 3. 松岡洋右  | 4. 後藤新平  |
- x. この事件の名称を記せ。

余白

# 世 界 史

[ I ] 次の文章を読み、設問 1～3 に答えなさい。 (50点)

古代から中世にかけ、ヨーロッパ文明は、アフリカ大陸から刺激を受けつつ発展してきた。

ギリシアで最も早期に現れた文明である ( a ) 文明は、エジプト文明などオリエント文明の影響の下に開花した。ヘレニズム時代には、( b ) 朝エジプトの首都アレクサンドリアに築かれた王立研究所 ( c ) で自然科学や人文科学が研究された。また、古代エジプトで発展した太陽暦は、古代ローマで ( d ) 暦として取り入れられ、現在の暦のもととなっている。オクタウニアヌス（のちのアウグストゥス）は ( e ) の海戦で、第2回三頭政治におけるライバルであった ( f ) および彼と結んだ ( b ) 朝エジプトに勝利した。ローマ帝国が成立すると、エジプトはローマ帝国全土に穀物を供給する重要な属州となった。

キリスト教の発展においても、アフリカ大陸の影響は小さくない。キリスト教の五本山（五大教会）のうち、一つはエジプトのアレクサンドリアであり、アリウス派に対抗して正統信仰を確立した ( g ) はアレクサンドリア司教であった。また、『神の国』などの著書で知られ、中世の西欧の思想に多大な影響を与えた教父 ( h ) は北アフリカのヒッポの司教であった。

ローマ帝国が東西に分裂した後、東ローマ帝国が支配していたエジプトやチュニジアは、7世紀にイスラーム勢力に奪われる。しかし、その後も、アフリカは経済や文化の面でヨーロッパに影響を与え続けた。一例として、西アフリカのガーナ王国は、豊富な金を産出し、その金はサハラ交易によって地中海地域にもたらされ、ヨーロッパに流入してヨーロッパ経済に刺激を与えた。また、東アフリカに定住したイスラーム商人は、( i ) 船を使ってインド洋交易を行い、香辛料など東方の物産を入手した。これらの商品は、サラディンが建国した ( j ) 朝やそれに続くマムルーク朝を通じて、イタリア商人の手に渡り、ヨ

ヨーロッパ世界へ輸出された。また、進んだイスラーム世界の文物は、アフリカからイベリア半島を経て西欧に伝わり、学問や生活文化の発展を促進した。

しかし、中世末にヨーロッパ人はアジアへ直接進出するルートの開拓を試み始める。15世紀前半、ポルトガルでは（ k ）航海王子を中心にアフリカ西岸の探検が行われる。その成果が実を結び、1488年には（ l ）がアフリカ大陸の南端である（ m ）に到着した。また、1498年にはヴァスコ＝ダ＝ガマがアフリカ南端をまわってインド洋に進出し、インド西岸の（ n ）に到達した。

16世紀にマムルーク朝や北アフリカが（ o ）帝国の版図に入ったこともあります、ヨーロッパとイスラーム世界との関係は大きく変容していく。さらに、ルネサンスや科学革命を経て、ヨーロッパがイスラーム世界に対して学術や技術の面でも優位に立つと、ヨーロッパにとってのアフリカの地位は、<sup>(1)</sup>黒人奴隸や資源の供給地へ、さらには潜在的な植民地へと変化していった。

設問1 文中の（ a ）～（ o ）に入る最も適切な語句を次の語群より選び、番号を解答欄 I - A に記入しなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入る。

【語群】

- |                 |             |             |
|-----------------|-------------|-------------|
| 1. アイユーブ        | 2. アウグスティヌス | 3. アクティウム   |
| 4. アクロポリス       | 5. アケメネス    | 6. アタナシウス   |
| 7. アメリゴ＝ヴェスپッチ  |             | 8. アンコール    |
| 9. アントニウス       | 10. エーゲ     | 11. エンリケ    |
| 12. オスマン        | 13. カブラル    | 14. カボット    |
| 15. カリカット       | 16. 喜望峰     | 17. クラッス    |
| 18. グレゴリウス      | 19. サファヴィー  | 20. サラミス    |
| 21. ジャンク        | 22. 朱印      | 23. 授時      |
| 24. ジョアン        | 25. スバルタ    | 26. セルジューク  |
| 27. セレウコス       | 28. ダウ      | 29. トラファルガー |
| 30. ニザーミーヤ      | 31. ネストリウス  |             |
| 32. バルトロメウ＝ディアス |             | 33. ファーティマ  |
| 34. フエル NANDO   | 35. プトレマイオス | 36. プリニウス   |
| 37. ペテロ         | 38. ベーリング海峡 | 39. ポンペイウス  |
| 40. マゼラン        | 41. マゼラン海峡  | 42. ムセイオン   |
| 43. エリアヌス       | 44. エリウス    |             |

**設問2** 文中の下線部(ア)～(オ)に関する次の問い合わせに対する答えを解答欄I～Bに記入しなさい。

- (ア) 五本山のうち、西ヨーロッパに位置するものを挙げなさい。
- (イ) アリウス派が異端とされた、325年の公会議の名称を答えなさい。
- (ウ) 642年にイスラーム勢力はある戦いでササン朝を破り、イランも征服した。この戦いの名称を答えなさい。
- (エ) イスラーム商人が住みついたアフリカの東海岸では、バントゥー系の言語とアラビア語がまじりあった共通語が形成された。この言語の名称を答えなさい。
- (オ) ザンベジ川の南には、インド洋交易で繁栄したこと示す巨大な石造建築群がある。「石の家」を意味するこの石造建築群の名称をカタカナで答えなさい。

**設問3** 文中の波線部(あ)～(お)のそれぞれに関する二つの文章を読み、(i)(ii)とも正しい場合は数字1、(i)のみ正しい場合は数字2、(ii)のみ正しい場合は数字3、(i)(ii)とも正しくない場合は数字4を、解答欄I～Cに記入しなさい。

(あ) 波線部(あ)に関して

(i) クフ王のもとで、写実的なアマルナ美術が生まれた。

(ii) 靈魂の不滅が信じられ、「死者の書」が作られた。

(い) 波線部(い)に関して

(i) アルキメデスは、数学・物理学の諸原理を発見した。

(ii) エウクレイデス（ユークリッド）は、平面幾何学を集大成した。

(う) 波線部(う)に関して

(i) ニジェール川流域の都市トンブクトゥが交易で栄えた。

(ii) マリ王国は、14世紀前半のマンサ＝ムーサの時代に最盛期をむかえた。

(え) 波線部(え)に関して

(i) リンネが血液循環論を唱えた。

(ii) ジエンナーが惑星運行の法則を発見した。

(お) 波線部(お)に関して

(i) 黒人奴隸は、サトウキビや綿花などの大農園（プランテーション）で使役された。

(ii) アメリカ合衆国では、1820年に、北緯36度30分以北に奴隸州を認めないというミズーリ協定が結ばれた。

[Ⅱ] 次の文章を読み、設問1～3に答えなさい。

(50点)

17世紀初頭、フランスの最大の課題は、1562年に始まった内乱である（**a**）以来の宗教対立を解消し、国王の政府の権威を確立することにあった。これに取り組んだのがルイ13世と宰相（**b**）であった。王権は貴族の私的軍事力を解体し、さらに一部の貴族の反乱を鎮圧する一方で、官僚である地方長官を全国に派遣した。また、ルイ13世の時代には、王権を制約していた**1**が1615年から開かれなくなった。こうして中央集権化を進める一方で、税制を改めて増収を図り、これに対して各地で起こった農民反乱を容赦なく鎮圧した。外交面でルイ13世は、（**c**）に介入し、ハプスブルク家の勢力抑制に成功した。

つづくルイ14世が幼少で即位し、宰相（**d**）が中央集権政策を継続すると、各方面からの不満が噴出した。1648年に貴族らが起こした反乱は特に激しく、イングランドの革命にも鼓舞されて**1**の開催などを要求しつつパリを占拠したため、幼い王は数年間、避難を余儀なくされた。この混乱を收拾すると、ルイ14世は宰相に頼らない親政を開始したのだった。ルイは、貴族への統制を強めつつ官僚制を強化し、王権神授説を奉じて絶対王政を極めた。「太陽王」と呼ばれた彼の威光はヨーロッパ全域に及び、パリ郊外に造営され、「鏡の間」で知られる巨大な（**e**）宮殿は各国の宮殿のモデルとなった。

経済面でルイ14世は、財務総監（**f**）を用いて、貿易収支を改善して国内産業を保護するための**2**政策を展開し、自由貿易体制を探るオランダに対抗した。また、<sup>(1)</sup>インドに進出する一方、北アメリカへの植民を本格化した。しかし、宗教政策では、**3**を廃して王国の再カトリック化を始めたため、多数の新教徒の商工業者を国外へ流出させてしまった。

フランス語は、ルイ14世の治世中に外交と文化における国際語となった。これは（**e**）宮殿での宮廷文化の魅力に加えて、先王の下で創設されたアカデミーが明晰なフランス語の規範を定め、（**g**）の悲劇、（**h**）の喜劇といった古典主義の戯曲が人気を博したためでもあった。古典主義は17世紀フランスでバロック様式に代わる文化の主流となつたが、18世紀には、宮廷の装飾や（**i**）の絵画に見られるように、優美で繊細な**4**が好まれるように

なった。

ルイ14世は戦争を王の威光を増す手段と見なして常備軍を大幅に増強し、当時のフランス陸軍はヨーロッパで最大・最強になった。こうした姿勢に脅威を覚えた諸国は、一致してフランスに対抗した。反ルイ連合のリーダーがオランダのウィレム3世であり、両者の対立は17世紀後半の西ヨーロッパ国際政治の基調をなした。ルイは18世紀初頭に（ j ）でも、オランダ・イギリス・オーストリアの連合を敵として苦戦した。

つづくルイ15世の治世は、当初は先王の攻撃的な姿勢から転じて平和を基本としたが、強国に成長したイギリスとの対立は続き、（ k ）と七年戦争<sup>(2)</sup>を戦うことになった。引き続く戦争は国家財政を圧迫していくこととなった。イギリス・フランスの啓蒙思想家は意見を交換しながら、旧来の権威や偏見を理性の光で打破し、人間と社会に進歩をもたらそうとした。フランスの啓蒙思想は政府によって危険視され弾圧されたが、ドイツやロシアなどへ言わば輸入されて、啓蒙専制を支える理論として用いられた。<sup>(3)</sup>

ルイ16世は、開明派として知られる（ l ）を財務総監として登用し、免税特権をもつ第一身分と第二身分に対する課税や、経済的自由主義に反するギルドや国内関税の廃止を検討・実施させた。ただし、この政策路線は諸特権、それらの特権所有者、さらに究極的には身分制社会の構成原理そのものに対立するものであり、反発を招いて失敗した。

1775年に始まった（ m ）への参戦によって国庫が破綻寸前になると、やむなく国王は諮詢機関である名士会を招集し、新税の導入を図った。これに反発した第一身分・第二身分は 1 の開催を国王に求め、招集を約束させた。それは1789年5月に開会し、フランス革命の舞台となっていくのであった。

**設問1** 次の問1～問4の答えを解答欄II-Aに記入しなさい。

問1 文中の  に入る身分制議会は何と呼ばれるか答えなさい。

問2 文中の  に入る経済政策は何と呼ばれるか、「主義」をつけて答えなさい。

問3 文中の  に入るアンリ4世が1598年に発した法令は何と呼ばれるか答えなさい。

問4 文中の  に入る芸術様式は何と呼ばれるか、「様式」をつけて答えなさい。

**設問2** 文中の（ a ）～（ m ）に入る最も適切な語句を次の語群からひとつずつ選び、番号を解答欄II-Bに記入しなさい。同じ記号には同じ語句が入る。

【語群】

- |               |                |              |
|---------------|----------------|--------------|
| 1. アメリカ独立戦争   | 2. アルジェリア戦争    | 3. イタリア戦争    |
| 4. ヴェルサイユ     | 5. ウォルポール      |              |
| 6. オーストリア継承戦争 |                | 7. オランダ独立戦争  |
| 8. ギリシア独立戦争   | 9. クリミア戦争      | 10. ケネー      |
| 11. コルベール     | 12. 三十年戦争      | 13. サンスーシ    |
| 14. ジャックリーの乱  | 15. シュマルカルデン戦争 |              |
| 16. スタンダール    | 17. スペイン継承戦争   | 18. ゾラ       |
| 19. ダヴィド      | 20. タレーラン      | 21. テュイルリー   |
| 22. テュルゴー     | 23. ドイツ農民戦争    | 24. ドラクロワ    |
| 25. ドレーク      | 26. ノートルダム     | 27. バラ戦争     |
| 28. バルザック     | 29. 百年戦争       | 30. プガチョフの乱  |
| 31. フス戦争      | 32. フロンドの乱     | 33. 北方戦争     |
| 34. マザラン      | 35. ミレー        | 36. モーパッサン   |
| 37. モリエール     | 38. モンテーニュ     | 39. ユグノー戦争   |
| 40. ユゴー       | 41. ラシーヌ       | 42. ラ＝ファイエット |
| 43. ラブレー      | 44. リシュリュー     | 45. ワトー      |

**設問3** 文中の下線部(1)～(3)に関する次の二つの文a・bを読み、どちらも正しい場合は数字1を、aのみ正しい場合は数字2を、bのみ正しい場合は数字3を、どちらも正しくない場合は数字4を、解答欄II-Bに記入しなさい。

1. 下線部(1)に関して

- a フランスは、インドではゴアとポンディシェリとシャンデルナゴルを領有して東インド会社の拠点を置いた。
- b フランスは、北アメリカではケベックを中心とするカナダやミシシッピ川流域のルイジアナに植民地を得た。

2. 下線部(2)に関して

- a プロイセンがオーストリアからシュレジエン地方を奪還するために戦争をしかけた。
- b イギリス東インド会社は、プラッシーの戦いでフランスに敗れた。

3. 下線部(3)に関して

- a フランス啓蒙思想の集大成である『百科全書』の編纂を進めた中心人物は、ディドロとダランベールだった。
- b プロイセンのフリードリヒ2世はヴォルテールを宮廷に招いて教えを受け、人民の幸福に責任を負う自覚から「朕は国家なり」と唱えた。

[Ⅲ] 次の年表とともに、設問A～Iに答えなさい。 (50点)

戦後の東アジアと国際関係

1948	大韓民国（韓国）・朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の成立
1949	中華人民共和国の成立 ①
1950	朝鮮戦争（～53休戦） ②
1951	a 講和会議
1956	日ソ共同宣言 ③
1963	中ソ論争の公然化 ④
1966	中国、プロレタリア文化大革命（～76） ⑤
1972	ニクソン訪中、日中國交正常化 ⑥
1978	中国、改革開放政策開始 ⑦
1989	中国、b がおこる

設問A 下線部①について、次の文章の [あ] ~ [お] に入る最も適切な地名・人名・国名・条約名を、解答欄Ⅲ-Aに記入しなさい。

1949年10月、共産党を中心に、[あ] を首都とする中華人民共和国が建国された。主席には [い] 、首相には [う] が就任した。台湾は、1945年10月に蒋介石が率いる国民党による [え] 政府の統治下に置かれていたが、これにより、中国の中央政府を主張する2つの政府が成立することになった。諸国はこのどちらかを選択して国交を結ぶ必要にせまられた。日本は、1952年、[え] 政府と [お] を締結した。

設問B 下線部②について、次の文章の か ~ き に入る最も適切な国名・地名を、解答欄III-Bに記入しなさい。

北朝鮮は、1950年、統一をめざして韓国に攻め込んだ。国連安全保障理事会はソ連が欠席するなか、国連軍による韓国支援を決定した。

か 軍を中心とする国連軍の協力を得た韓国軍が攻勢に転じると、中国軍が義勇軍として北朝鮮側で参戦したため、戦線は膠着状態におちいった。1951年から休戦交渉が始まり、1953年に き で休戦協定が結ばれて朝鮮半島の分断が固定化された。

設問C 年表中の a に入る最も適切な地名を、解答欄III-Cに記入しなさい。

設問D 下線部③に関する記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答欄III-Dに記入しなさい。

1. 日本は以後「向ソ一辺倒」といわれるほど、ソ連からの援助のもとで国家建設を行おうとした。
2. 日本はソ連の要請にこたえて警察予備隊を発足させたが、これは保安隊を経て自衛隊となった。
3. 日本はソ連と国交を回復し、ソ連の反対がなくなったことで国連加盟も実現した。
4. この宣言をもとに、日本はアメリカ軍の駐留を拒否した。

**設問 E** 下線部④について、次の文章の  ～  に入る最も適切な語句を語群から 1 つずつ選び、その番号を解答欄 III-E に記入しなさい。

ソ連共産党第20回大会におけるフルシチョフによる  批判ののち、ソ連の  路線など社会主義のあり方をめぐる論争から中国とソ連の関係は悪化し、ソ連は中国に対する経済的・技術的援助を停止した。ついに1969年、国境での軍事衝突にいたった。これは中国と  を近づける結果となった。

【語群】

- |            |               |          |
|------------|---------------|----------|
| 1. アイゼンハワー | 2. アフリカ       | 3. アメリカ  |
| 4. キューバ    | 5. 緊張緩和（デタント） |          |
| 6. ケネディ    | 7. スターリン      | 8. 封じ込め  |
| 9. ブレジネフ   | 10. 平和共存      | 11. ベトナム |
| 12. 冷戦     |               |          |

**設問 F** 下線部⑤について、この大規模な大衆運動の中心となった青年・学生たちの組織名を解答欄 III-F に漢字で記入しなさい。

**設問 G** 下線部⑥について、この時に訪中した日本の首相の氏名を解答欄 III-G に漢字で記入しなさい。

**設問H** 下線部⑦について、次の文章の **さ** ~ **そ** に入る最も適切な語句を語群から1つずつ選び、その番号を、解答欄III-Hに記入しなさい。

プロレタリア文化大革命後実権を握った **さ** は、「四つの現代化」  
すなわち **し**・工業・国防・**す** 技術の近代化を推進した。  
外資の導入、国営企業の一部民営化、**せ** の解体などが行われ、中國經濟は成長軌道に乗り始めた。こうした体制はのちに **そ** と称せられた。

【語群】

- |              |         |          |
|--------------|---------|----------|
| 1. 開発独裁      | 2. 科学   | 3. 教育    |
| 4. 経営        | 5. 計画経済 | 6. 国営農場  |
| 7. 国共合作      | 8. 財閥   | 9. 産業    |
| 10. 社会主義市場経済 | 11. 商業  | 12. 人民公社 |
| 13. 伝統       | 14. 鄧小平 | 15. 土地   |
| 16. 農業       | 17. 文化  | 18. 李登輝  |
| 19. 劉少奇      | 20. 林彪  |          |

**設問I** 年表中の **b** に入る最も適切な語句を語群から1つ選び、その番号を解答欄III-Iに記入しなさい。

【語群】

- |         |         |          |
|---------|---------|----------|
| 1. 大躍進  | 2. 中越戦争 | 3. 天安門事件 |
| 4. 南巡講話 | 5. 文学革命 |          |

余白

## 政 治・経 済

[ I ] 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 5）に答えよ。 (50点)

第二次世界大戦以降の世界においては、数多くの国際紛争が起きている。その  
1つに、アラブとイスラエルとの対立がある。パレスチナ難民問題はその中心で  
ある。

中東紛争の発端は、19世紀末に世界各地に散在していたユダヤ人たちが、祖先  
の地であるパレスチナへの帰還をめざした（ア）運動と、その地域への入植  
開始である。さらに、1917年にイギリスが（イ）宣言によってパレスチナ地  
域でのユダヤ人国家の建国を約束すると、イスラエルへ入植するユダヤ人が増加  
した。

国際連合（国連）は1947年にパレスチナ分割決議を採択し、1948年にはユダヤ  
国家イスラエルが独立を宣言した。その結果、分割決議を不当とする近隣アラブ  
諸国とイスラエルとの間で、第一次中東戦争が発生した。この戦争によってイス  
ラエルの占領地は拡大したが、多くのアラブ人が故郷を追われて、パレスチナ難  
民となった。その後この地域では、1956年の第二次中東戦争、1967年の第三次中  
東戦争および（ウ）年の第四次中東戦争<sup>④</sup>とよばれる3回に渡る大規模な戦争  
が起こっている。また、パレスチナにおいては、パレスチナ解放機構（PLO）  
が組織され、イスラエルに対する武装闘争が展開された。他方、パレスチナでは  
(エ)とよばれる非武装の抵抗運動が1980年代後半および2000年以降におこ  
なわれ、和平合意への努力が試みられたが、パレスチナ問題は未解決のままとな  
っている。難民キャンプは存在し続け、国連パレスチナ難民救済事業機関（UN  
RWA）のマンデート（権限）が延長され続けている。

1978年にはエジプトの（オ）大統領のイスラエル訪問をきっかけに、アメ  
リカの強力な介入により、イスラエルとエジプトとの間に直接和平の道が開かれ、  
キャンプ・デービッドの合意に達した。しかし、その合意には、パレスチナ人國  
家の樹立などについては全く触れられておらず、PLOについてはその存在すら

無視されていた。

1993年、長い間対立関係にあったイスラエル政府とPLOが、（カ）合意を締結して相互を承認し、和平交渉が開始された。和平への機運は一気に高まり、双方の代表であるイスラエルのラビン首相とペレス外務大臣、PLOの（キ）議長がノーベル平和賞を授与されるなど、（カ）合意に寄せられた期待は大きかった。しかし、その成果は限定的であった。2010年末、中東および北アフリカのアラブ諸国に広がった民主化と自由を求める「アラブの春」もパレスチナ人の状況を好転させることはなく、パレスチナ自治区（ヨルダン川西岸地区とガザ地区）とイスラエルとの間には、いまだに緊張状態が続いている。

【設問1】文中の（ア）～（キ）に入る最も適切な語句を、解答欄I－甲のア～キに記入せよ。ただし、オとキには人名、ウには西暦を記入せよ。

【設問2】下線部④に関連して、次の文章の（A）～（G）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄I－乙のA～Gに記入せよ。

冷戦の終結後、民族対立などを原因とする紛争が新たに激化した。ヨーロッパでは、ロシアからの分離独立を目指す（A）とロシアとの間で、2度（1994年～1996年、1999年～2009年）の民族紛争が生じている。また、2014年には、ウクライナでは親ロシア派勢力と親欧米派勢力が対立し、親ロシア派大統領に対する大規模なデモが発生し、親欧米派の政権が誕生した。しかし今度は、ロシアが親ロシア派住民の保護を名目として、ウクライナに軍事介入し、（B）半島を併合した。

1992年、旧ユーゴスラヴィア連邦からの（C）の独立に際して民族対立から深刻な内戦が生じた。この内戦の過程で、（C）では、1992年からセルビア人・クロアチア人・ムスリムの対立が本格化した。

アフリカの（D）では、フツ族とツチ族の対立から1990年～1994年に内戦が起こった。特に1994年には、フツ族民兵によるツチ族に対する大量虐

殺が行われ、約100万人の犠牲者が出るアフリカ史上最悪といわれる事態となつた。国連は（D）内戦に対し平和維持軍（PKF）を派遣したが、国連やアメリカが人道的介入を避け、国際的な対処が遅れたことが被害を拡大させたという見方がある。1994年には、日本の自衛隊も、（D）難民救援国際平和協力業務として派遣された。

2003年に、スーダン共和国の西部の（E）地方において、非アラブ系住民とアラブ系住民の対立から内紛が生じた。（E）地方には、非アラブ系のオアシス農耕民と、アラブ系の遊牧民が生活している。2003年からアラブ系民兵が非アラブ系住民を襲撃し、「民族浄化」さながらの虐殺や暴行をくり返すようになった。それに反発した武装グループも反撃し、紛争が拡大し、スーダン政府はアラブ人組織による虐殺行為を黙認、あるいは支持しているとして国際的に非難された。

東南アジアにおいては、1976年にインドネシアが（F）を第27番目の州として併合した。完全独立派は山岳部に逃れてゲリラ闘争を開始した。インドネシアに反発した住民組織による武装闘争はさらに激化し、約200万人が犠牲になったといわれている。1999年に国連の多国籍軍の介入によって暫定統治機構が成立し、部分的に治安が回復した。2002年、国連平和維持活動（PKO）が、日本の自衛隊海外派遣を含めて実施され、その年に（F）は独立を達成したが、その後も内紛が続いている。

（G）紛争は、（G）地方をめぐって、インドとパキスタンが領有権を主張する地域紛争である。南アジアでは、1947年、1965年、1971年の3度にわたってインドとパキスタンとの間で戦争（印パ戦争）が起こった。

[語群]

- |            |                  |             |
|------------|------------------|-------------|
| 1. バスク     | 2. チェチェン         | 3. クルド      |
| 4. ソマリア    | 5. チベット          | 6. ダルフール    |
| 7. マケドニア   | 8. ボスニア＝ヘルツェゴヴィナ |             |
| 9. カンボジア   | 10. 東ティモール       | 11. ウイグル    |
| 12. モザンビーク | 13. キプロス         | 14. ルワンダ    |
| 15. シク教    | 16. アフガニスタン      | 17. フォークランド |
| 18. カシミール  | 19. クリミア         | 20. グルジア    |
| 21. アチエ    |                  |             |

【設問3】下線部⑥に関連して、次のa～dの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I-乙のa～dに記入せよ。

- a. 1956年に、第二次中東戦争において、国連は英仏の軍事行動を支持するため、国連緊急軍の創設を断念した。
- b. 2014年、パレスチナでパレスチナ自治政府主流派のファタハとイスラム原理主義組織ハマスという2大党派が、統一暫定政権を発足することで分裂状態をひとまず解消した。
- c. パレスチナ自治政府は国連加盟を申請し、2012年に「オブザーバー組織」から「オブザーバー国家」への格上げが認められた。
- d. 1990年代、イスラエルとパレスチナ解放機構の合意に基づき、国連によるエルサレムの管理が実現できた。

【設問4】下線部⑦に関連して、次の文章の（ ク ）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のクにアルファベット5字で記入せよ。

第四次中東戦争を契機に、石油輸出国機構（OPEC）に加盟する6カ国が原油公示価格を70%引き上げることを宣言し、そのため社会的混乱が起った。これは第一次石油危機とよばれ、さらに（ ク ）は、原油生産の段階的削減を発令した。その影響はイスラエルの支持国にまで及び、アメリカやオランダなどの諸外国に対して石油の輸出が禁止される措置がとられた。原油価格は4倍となり、日本も大きな影響を受けた。

【設問5】下線部⑧に関連する記述として次の1～4のうちから正しいものを2つ選び、その番号を、解答欄I-乙に記入せよ。

1. 「アラブの春」ではフェイスブックやツイッターなどの浸透が新たな形の大衆の動員につながった。
2. 「アラブの春」という民主化運動はロシア南部のカフカス地方まで広がり、独立宣言をした少数民族に対してロシアが軍事侵攻した。
3. シリアでは「アラブの春」の影響を受けた市民による反政府運動がきっかけで内戦が始まった。化学兵器の使用をめぐり、シリアは国際査察を受け、化学兵器の廃棄処分がおこなわれた。
4. 「アラブの春」における民主化運動は、リビアやイエメンなどのアラブ諸国と異なって、エジプトのムバラク政権に対しては何も影響は与えなかった。

[Ⅱ] 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問15）に答えよ。 (50点)

18世紀の経済学者アダム＝スミスは、その『国富論』において従来の経済政策や経済思想を批判し、市場での自由競争が経済発展をもたらしうると考えた。『国富論』で試みられた資本主義経済の体系的理論化は、以後の経済学に多大な影響を与えた。スミスの経済学におけるさまざまな考え方は、③リカード、④マルサス、⑤ミルらによって継承された。

19世紀になると、恐慌の頻発とともに、①貧富の格差がますます広がり、階級間の対立も激化した。そうしたなかで、マルクスは、資本主義の崩壊と（A）への移行の必然性を唱えた。彼の主著は、その第1巻が1867年に出版され、第2・3巻が彼の死後に（B）によって編集・刊行された『（C）』である。

20世紀に入ると、資本主義経済が抱える問題がますます指摘されるようになった。1917年には⑥レーニンらの指導のもとで（D）が勃発し、現実に（A）経済を原則とする国家が誕生することになった。（D）直後の急速な変化によって停滞した経済を立て直すために、レーニンは1921年に（E）を採用した。⑦1929年にはアメリカで株式価格が暴落したことをきっかけに、世界大恐慌が起こった。この恐慌による大量失業の発生は、資本主義各国に⑧社会保障の実施をうながす1つの契機となった。アメリカでは、（F）大統領による⑨ニューディール政策の一環として⑩社会保障法が1935年に制定された。イギリスにおける社会保障制度は、社会保険や公的扶助を柱として⑪国民の最低限度の生活水準を保障するように求めた1942年の（G）にもとづいて整備されていった。また、⑫国際労働機関（ILO）の総会で⑬1944年に発せられた宣言は、社会保障の理念を世界に広げることに貢献した。

【設問1】文中の（ A ）～（ G ）に入る最も適切な語句を、次の語群から1つ選び、その番号を、解答欄II-乙のA～Gに記入せよ。

[語群]

- |              |           |              |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. トルーマン     | 2. フーリエ   | 3. ネップ       |
| 4. ローズヴェルト   | 5. オーエン   | 6. ドイモイ      |
| 7. グラスノスチ    | 8. エンゲルス  | 9. アイゼンハウアー  |
| 10. ロシア革命    | 11. 東欧革命  | 12. 文化大革命    |
| 13. 新自由主義    | 14. 帝国主義論 | 15. 資本論      |
| 16. エリザベス救貧法 | 17. 新保守主義 | 18. ベヴァリッジ報告 |
| 19. 社会主義     | 20. 共産党宣言 | 21. アメとムチの政策 |

【設問2】下線部①に関連して、『国富論』以外でスミスが生前に公刊したもう1つの著書名を、解答欄II-甲に漢字5字で記入せよ。

【設問3】下線部⑥に関連して、次の1～4の記述のうち正しいものを1つ選び、その番号を、解答欄II-乙に記入せよ。

1. 重農主義は、18世紀初頭のフランスで実定法にもとづいて説かれた経済思想である。
2. 18世紀初頭の経済思想家トマス＝マンの『外国貿易によるイギリンドの財宝』では、外国貿易による一方的な黒字のみが国家の富の増大をもたらすと主張された。
3. 農業を富の源泉とみなしたケネーは自由放任政策を主張した。
4. テュルゴーは、征服や略奪、貿易などの手段で金銀を蓄積する重金主義的政策を積極的に採用した。

【設問4】下線部④に関連して、次の1～4の記述のうち正しいものを1つ選び、その番号を、解答欄II-乙に記入せよ。

1. 差額地代論を展開したことで知られるリカードは、古典派経済学の代表者のひとりである。
2. 自由貿易を主張するリカードは、1815年穀物法の成立をめぐって、保護貿易政策を主張するリストとの間で論争を繰り広げた。
3. リカードは、有効需要の理論や流動性選好の理論を提唱し、19世紀の同時代の経済学者たちに大きな影響を与えた。
4. 総生産物と貨幣の三階級（農業者、商工業者、地主）間での配分と流通を示したリカードの図表は、現代の産業連関表の基礎となった。

【設問5】下線部④に関連して、マルサスが1820年にその初版を公刊した経済書を、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄II-乙に記入せよ。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 『経済分析の基礎』 | 2. 『資本主義と自由』 |
| 3. 『経済発展の理論』 | 4. 『経済学原理』   |

【設問6】下線部④に関連して、次の文章の（ア）に入る最も適切な語句を、解答欄II-甲のアに漢字5字で記入せよ。

ミルやトックビル（トクヴィル）は、民主政治のもとで、多数決原理が空洞化され、少数者への支配が正当化されて実現する事態を（ア）と呼んで危惧した。

【設問7】下線部①に関連して、次の文章の（イ）に入る最も適切な語句を、解答欄II-甲のイに記入せよ。

トマ=ピケティの著書『(イ)の資本』は、世界的に広がる格差や不平等の構造を論じ、2014年に欧米でベストセラーとなった。同書では、資産家層と労働者との間の経済格差は、再分配がなければ拡大し続けると予想されている。

【設問8】下線部⑧に関連して、次の文章の（ウ）に入る最も適切な語句を、解答欄II-甲のウに漢字4字で記入せよ。

(ウ)権は、レーニンや wilsonによって提唱されて以来、国際社会において重要な役割を果たす原則となった。それは、どの民族も他の民族や国家の干渉を受けることなく、自己の意思で政治的な地位や体制を決定しうるという権利のことである。

【設問9】下線部⑨に関連して、アメリカ・ニューヨーク市マンハッタン島南端にあり、1929年の株価大暴落が起こった場所がある金融街（街路）の名称を、解答欄II-甲に記入せよ。

【設問10】下線部⑩に関連して、次の文章の（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄II-甲のエに漢字4字で記入せよ。

1874年に日本で最初の公的な貧民救済のための法として制定された（エ）は、労働能力のない者等に対してわずかな米代を給付するというものだった。

【設問11】下線部①に関連して、ニューディール政策の一環として制定された法律に含まれないものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄II-乙に記入せよ。

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 全国産業復興法 | 2. タフト・ハートレー法 |
| 3. 農業調整法   | 4. 失業救済法      |

【設問12】下線部④に関連して、次の1～4の記述のうち正しいものを1つ選び、その番号を、解答欄II-乙に記入せよ。

1. この社会保障法には、老齢遺族年金の制度は含まれている。
2. この社会保障法には、公的医療保険の制度は含まれている。
3. この社会保障法には、失業保険の制度は含まれていない。
4. この社会保障法は、社会保険を規定した世界初の法である。

【設問13】下線部①に関連して、イギリスのフェビアン協会のウェップ夫妻が打ち出した社会保障の基準は何と呼ばれているか、解答欄II-甲にカタカナで記入せよ。

【設問14】下線部④に関連して、次の1～4の記述のうち正しくないものを1つ選び、その番号を、解答欄II-乙に記入せよ。

1. 1938年にILOを脱退した日本は、1951年に再びそれに加盟した。
2. ILOは、1919年のヴェルサイユ条約にもとづいて、スイスのジュネーヴに創設された。
3. 国際連盟と連携して活動する独立の機関であったILOは、1946年に国際連合の専門機関となった。
4. 国際連合の加盟国でなければ、ILOには加入できない。

【設問15】 下線部⑩に関連して、次の文章の（ オ ）に入る地名を、解答欄Ⅱ  
－甲のオにカタカナで記入せよ。

I L O 第26回総会で採択された宣言では、保護を必要とするすべての人に対する所得・医療面での社会保障の拡張がかけられた。この宣言は、総会が開催された地名にちなんで（ オ ）宣言と何と呼ばれている。

[Ⅲ] 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問9）に答えよ。 (50点)

アメリカの軍事的、政治的、経済的な優位を背景として第二次世界大戦後の国際秩序は構築された。その基礎的条件は、1960年代後半から1970年代にかけて、大きく変化し始めた。それは通貨危機、金融市場の危機として現れた。

金とドルとの交換を保証していた1950年代末に、アメリカから金が流出して問題となつた。1960年代にヨーロッパや日本の企業が成長し、次第に、工業製品の国際市場でアメリカ企業の競争力が低下した。アメリカ企業は、ヨーロッパにおける工場の建設や企業買収など、海外（ア）を増やした。従来の証券投資と異なる（ア）はドル危機の1つの原因になつてゐた。

ニクソン大統領は、1971年、ドル危機の対策として金とドルの交換を停止した。その後、為替レートは多角的に調整され、特に、ドルを他の主要通貨に対して切り下げる1971年の（イ）協定を結んだ。この協定により日本の円は、1ドル=308円に切り上げとなつた。

その後、主要諸国は変動為替相場制に移行した。しかし為替レートの変動が、各国の貿易収支や経常収支を常に均衡させるわけではなかつた。1970年代には、戦後の成長が終わり、インフレ抑制や完全雇用に向けた経済政策がうまく機能しなくなつた。先進諸国は、為替レートだけでなく、主要政策に関しても次第に協議するようになった。

1980年代前半、（A）大統領は、軍備拡大によって「強いアメリカ」の復活を目指したが、同時に、大幅減税を行つた。その結果、財政赤字が増大し、大量の国債を発行したため、金利が上昇した。この高金利がアメリカに資本の流入をもたらし、ドル高がさらに進んだのである。

大幅なドル高は、アメリカの経常収支赤字の増大をもたらした。主要諸国の政策担当者たちは、世界的な不均衡の拡大と保護主義の高まり、為替レートの混乱を恐れた。そこで1985年の（i）は、ドル高を是正するため、為替市場に協調介入することで合意した。これが（ウ）である。

1989年、ベルリンの壁が崩壊し、その直後にアメリカの（B）大統領とソ連のゴルバチョフ書記長がマルタ会談を行い、冷戦の終結を宣言した。その後、

④ 1990年代以降、グローバリゼーションが急速に進展した。

1990年代半ばから、新興諸国で起きた深刻な金融危機の背景には、国際的な資本移動の増加があった。好調であった① アジアにも通貨危機が起き、その影響は② オセaniaにも及んだ。

国境を超える不安定な資本移動が金融システムを破壊する問題は、新興国だけに限らない。アメリカの住宅市場をめぐるサブプライムローン危機は世界金融危機にまで拡大した。2008年、( C ) 大統領は ( ii ) で主要諸国と対応を協議し、国内の金融規制・監督強化にも乗り出した。

【設問1】文中の（ア）～（ウ）に入る最も適切な語句を、解答欄III－甲のア～ウに記入せよ。ただし、アは漢字4字で記入せよ。

【設問2】文中の（A）～（C）に入る最も適切な語句を、次の語群から1つ選び、その番号を、解答欄III－乙のA～Cに記入せよ。

[語群]

- |                         |                           |          |
|-------------------------|---------------------------|----------|
| 1. カーター                 | 2. オバマ                    | 3. ジョンソン |
| 4. トランプ                 | 5. ブッシュ（父）（ジョージ＝H＝W＝ブッシュ） |          |
| 6. クリントン                | 7. フォード                   | 8. ケネディ  |
| 9. ブッシュ（子）（ジョージ＝W＝ブッシュ） |                           | 10. レーガン |

【設問3】文中の（i）と（ii）に入る最も適切な語句の組み合わせを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄III－乙に記入せよ。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. (i) G 5 | (ii) G 20 |
| 2. (i) G 7 | (ii) G 8  |
| 3. (i) G 8 | (ii) G 10 |
| 4. (i) G 7 | (ii) G 20 |

【設問4】下線部④に関連して、次の文章の（エ）～（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄III-甲のエ～カに記入せよ。ただし、エは、この仕組みの略語をアルファベット3字で、カはカタカナ3字で記入せよ。

I M F 加盟国の国際収支が赤字のとき、ドルの外貨準備を補うため1969年にできた（エ）を使うことで、黒字国の通貨を得て、支払うことができる。（エ）の価値は、2016年に新しく通貨（オ）が加わる前は、4つの主要通貨、ドル、ユーロ、円、（カ）の価値から、一定の方式で換算されていた。

【設問5】下線部⑤に関連して、次のa～cの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄III-乙のa～cに記入せよ。

- a. 日本人旅行者が海外で消費する額は、日本の貿易収支に分類される。
- b. 日本から外国への証券投資の額は、貿易収支ではなく、経常収支に分類される。
- c. 日本で働く外国人労働者が賃金を自國に送金すると、その額は経常収支に分類される。

【設問6】下線部②に関連して、次の文章の（キ）と（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄III-甲のキとクに記入せよ。ただし、キは漢字5字、クはアルファベット3字で記入せよ。

1997年、気候変動枠組み条約第3回締約国会議（COP3）で、2012年までの先進国の温室効果ガス排出削減目標や、国際排出量取引の導入を盛り込んだ（キ）が採択された。これは2005年に発効したが、アメリカ政府は離脱した。

2006年に、シンガポール、ニュージーランド、ブルネイ、チリの4か国で締結された（ク）協定は、日本も2013年から交渉に参加した。アジア・太平洋地域の貿易自由化などを推進するため、2015年に、アメリカを含む参加12か国が大筋合意した。しかし2017年1月、アメリカ政府は離脱した。

【設問7】下線部③に関連して、このときと1年半後で、日本の為替レートはどの水準からどの水準まで変化したか。最も適切な変動幅を、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄III-乙に記入せよ。

1. 1ドル=320円台から、180円台へ。
2. 1ドル=240円台から、150円台へ。
3. 1ドル=110円台から、180円台へ。
4. 1ドル=150円台から、80円台へ。

【設問8】下線部⑩に関連して、次の文章の（ D ）～（ G ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄III-乙のD～Gに記入せよ。

グローバリゼーションにおいて、特に、中国、（ D ）、（ E ）を含む新興の5か国が注目され、B R I C Sと呼ばれた。

中国は、1970年代末から積極的に市場経済化を進め、外国資本の導入により、輸出を伸ばしてきた。1980年代には一時的な停滞を経験するが、1997年の香港返還、2001年には（ F ）、2008年の（ G ）を経て、2010年には名目国内総生産（G D P）で日本を超えた。

また、（ D ）は1991年から経済自由化を進め、I C Tサービス産業のバックオフィスとして、（ E ）は2012年にW T Oへ加盟し、中東に代わるヨーロッパへの石油・天然ガスの輸出において、ともに世界経済で重要な役割を果たしている。

[語群]

- |                      |                 |              |
|----------------------|-----------------|--------------|
| 1. IMF加盟             | 2. スーダン         | 3. 南アフリカ     |
| 4. F I F Aワールド・カップ開催 |                 | 5. W T O加盟   |
| 6. インド               | 7. ブラジル         | 8. A P E C加盟 |
| 9. インドネシア            | 10. A S E A N加盟 | 11. 万国博覧会開催  |
| 12. ロシア              | 13. オリンピック開催    | 14. カナダ      |

【設問9】下線部①に関連して、次の文章で（ H ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄III-乙のHに記入せよ。

（ H ）は、元来、投資のリスクを回避するために、リスクを相殺する逆の投資を組み合わせる仕組みであった。しかし（ H ）は、富裕層や企業から私的に巨額の資金を集めて、高い成長の見込まれるアジア諸国の外国為替や株式に投資していた。

[語群]

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 為替先物市場    | 2. ヘッジファンド |
| 3. マネーロンダリング | 4. オーバーローン |

余白

# 数 学

[ I ] 次の  に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた  の中に記入せよ。

1875 の正の約数の個数は  ア 個であり、それらの正の約数の和は  イ であり、正の約数すべての積を素因数分解した形で表すと  ウ である。1875 の正の約数のなかで 6 番目に小さい正の約数は  エ である。

また、2019 以下の最大の素数は  オ である。2019 と 1875 との最小公倍数を素因数分解した形で表すと  カ である。1875 と 2019 との積  $1875 \times 2019$  を 1 よりも大きい互いに素である 2 数  $a, b$  の積で表すとき、そのような 2 数  $a, b$  の組は  キ 組ある。ただし、 $a < b$  とする。

2019 の階乗  $2019!$  を割り切ることができる  $1875^n$  の中で最大の整数  $n$  は  ク である。

$1875^{2019}$  を 11 で割った余りは  ケ である。 $2019^{1875}$  を素数  $p$  で割った余りが 6 となる。このような素数  $p$  の中で最小の素数は  コ である。

[ II ] 実数  $a, b$  に対して 2 次方程式  $x^2 - ax + b = 0$  が異なる 2 つの実数解を持つ。この 2 つの解の差を  $d (d > 0)$  とおく。次の問い合わせよ。

(1) 2 次方程式  $x^2 - ax + b = 0$  が異なる 2 つの実数解を持つ  $a, b$  の条件を示し、 $d$  を  $a, b$  を用いて表せ。

(2)  $a, b$  が  $1 \leqq a \leqq 2, -1 \leqq b \leqq 0$  を満たすとき、 $d$  のとりうる値の範囲を求めよ。

(3)  $a, b$  が  $|a - 3| + |b| \leqq 2$  を満たすとき、 $d$  のとりうる値の範囲を求めよ。

[ III ]  $\theta$  を  $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$  を満たす定数とする。原点を O とする  $xy$  平面上に 2 点 A(-1, 0) と B(1, 0) をとる。動点 P( $p, q$ ) ( $q > 0$ ) が  $\angle APB = \theta$  を満たしている。次の問いに答えよ。

- (1) 点 P の軌跡の方程式を求めよ。
- (2)  $\triangle PAB$  の重心 G の軌跡の方程式を求めよ。
- (3) 点 P から x 軸に下ろした垂線と点 A から直線 PB に下ろした垂線の交点 H の軌跡の方程式を求めよ。

(記号 106 )

(科目名 日本史 )

[誤]

→

[正]

[I] p.3 上から4行め

(エ) は 4人単位で

(カ) は 4人単位で

(この正誤表を受験生に見せる際は、ここで折って使用してください(山折り)。)

(記号 106 )

(科目名 日本史 )

[誤]

→

[正]

[III] p.9 下から7行め

そ：へ 同年7月

そ：へ 翌年7月

(この正誤表を受験生に見せる際は、ここで折って使用してください(山折り)。)

(記号 106 )

(科目名 政治・経済 )

[誤]

→

[正]

[III] p.41 上から9行め

締結された( 7 )

発効した( 7 )